



国際ロータリー2004年国際大会(関西) 実行委員会委員長挨拶

Governor's Monthly Letter
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550



年頭のご挨拶

国際ロータリー2004年
国際大会(関西)実行委員会
委員長 近藤 雅臣

祝 2004年 ついに関西初めての国際大会が開催される年がやってきました。

皆様 明けましておめでとうございます。

2002年4月に実行委員会が発足して以来、ロータリアンの皆様には並々ならぬご協力を賜り、お陰様で何とか最後の登り道にまでたどり着くことができました。まだまだ険しい道のりが残っていますが皆様のお力を借りながら最後の力を振り絞ってご期待に沿うよう努力するつもりです。何卒宜しくお願い申し上げます。

RYLA, RAC, YEO については、昨年5月の理事会で今年度は公式行事を中止するという事に決定されましたが、10月の理事会でマジアベ会長、菅生理事、田中理事のご助力で公式行事として復活させることに決定されました。また、その後、大阪ドームの借用期限を1日短縮することもできるなどお蔭様で明るい材料も増えつつあります。しかし、開会式、閉会式のプログラム、エンターテイメントについてはあくまでRI主導で、関連業者もRI推薦業者に決定し、一度は日本側の要望は全く叶えられませんでした。ただ、この結果に対し、千委員長から異議を申し込んで頂いたおかげで、内容についてこちらの意見をできるだけ尊重するところまで話し合いができました。海外からの参加者はもとより大多数を占める日本人の参加者に何とか満足頂けるような大会に仕上げたいと念願しています。大会登録者数については、この原稿を書いている時点ではまだ期待するほどではなく心細い想いです。海外の姉妹クラブなどに大いに呼掛けて頂ければ幸いです。また、とくに近隣の韓国、台湾の皆様への呼掛けをお願い致します。皆様と力を合わせて心にのこる素晴らしい国際大会に仕上げ、世界のロータリアンと手を取りあい「Lend A Hand」の心を世界に発信する場にできればと願っています。大会の主役はロータリアンの皆様です、私たちはあくまで裏方に徹し、ひたすら大会の成功を祈って最後の上り坂を全力を上げて駆け上ります。力強い皆様の後押しをお願い申し上げます。関西で、世界の、そして、日本中のロータリアンと感動を伝え合いましょう。